



ハンズオン教材【生命・生物領域】

ハンズオン教材とは、子どもたちが実際に手でふれたり、ものづくりなどを通して体験的に学ぶ教材のことで、当センターでは、身近なものを利用したハンズオン教材の開発、収集を行っています。

★ QRコードを読み取ると、該当する理センWebページにリンクします。★

磯カード（小学校）



モイシ海水浴場付近の磯で見られる磯の生き物のカードを作成しました。下のPDFファイルをダウンロードして、A4版の名刺作成用シートに印刷してください。なお、カード作成にはフリーの名刺作成用ソフトを活用しました。



蝶カード（小学校）



理セン周辺で見られる蝶のカードを作成しました。下のPDFファイルをダウンロードして、A4版の名刺作成用シートに印刷してください。なお、カード作成にはフリーの名刺作成用ソフトを活用しました。



筋肉モデル「筋三くん」（小・中学校）



モデルの筋肉が「縮んだり」「緩んだり」することにより、腕が関節の部分で曲がる仕組みを確かめることができる教材です。骨の位置や筋肉の存在も理解できるようになります。



イカのドライラボ（中学校）

2ページ目と3ページ目を表裏印刷し、外套膜が印刷された1ページ目の下の部分を切り取り、のりしろの部分ののりをつけて貼り付けてください。

外套膜を浮かせる感じで、はさみを入れ、ヒレに向かって切り込む動作が、イカの解剖の動作と一致しています。また、外套膜を開いた時の内蔵の様子がリアルに表現されています。通常の解剖では、排泄口側からはさみを入れますが、この解剖では甲側を開き、口器から消化管を追って観察できるようにしています。ドライラボでは、中央より少しずらして甲を避けるように開く練習をします。

なお、このイカのドライラボは、幕別町立幕別中学校の末岡繁先生が道研フリープランで作製したものです。詳しくは、本センターの研究紀要第21号(2010)をご覧ください。



みえーる君Ⅱ（全校種）



紙コップと戸当たりクッションを利用した実体顕微鏡です。40倍程度の倍率があります。



他にも理センWebページにはいろいろな情報が満載。ぜひご覧ください！！

